



# 歴史を巡る



約千株のアジサイが咲く



## 妙楽寺

同寺は中世初期に存在し、『吾妻鏡（あすまかがみ）』に登場する源家累代の祈禱所であった威光寺との関係もあり、注目をあつめる。通称「あじさい寺」ともいわれ、約千株のあじさいが咲き誇る。毎年6月にはあじさいまつりが開かれる。

アクセス：小田急線向ヶ丘遊園駅より市営バス「長尾」下車 徒歩10分  
JR南武線・小田急線登戸駅より市営バス「切通し上」下車 徒歩10分

場 所：長尾3-9-3

地図索引 L-8



桜の名所としても有名

## 枅形城跡

枅形城は、源頼朝の重臣で北条政子の妹を妻とした稲毛三郎重成の居城で、生田緑地内の枅形山の頂上にあつたといわれる。枅形城跡は現在、広場として整備され、遊具や展望台がある。また、広場には郷土の文学者・伊藤葦天の句が刻まれた碑が建てられている。

アクセス：小田急線向ヶ丘遊園駅より徒歩20分  
場 所：枅形6丁目（生田緑地内） 地図 I-8



周辺に緑があふれる



## 小沢城跡

小沢城は、稲毛三郎重成の子、小沢小太郎の居城といわれ、現在、空堀跡や井戸跡、土塁跡などが残る。鎌倉から戦国時代には多摩川を望む天然の要害、鎌倉道の通る要衝の地としていくたびか合戦の舞台となった。南北朝時代には足利氏の内乱の、戦国時代には後北条氏と上杉氏の勢力争いの舞台に。

アクセス：JR南武線稲田駅  
京王相模原線京王稲田堤駅より 徒歩17分

場 所：菅仙谷1-4

地図索引 B-3



2つの県重要文化財を所蔵

## 廣福寺

鎌倉時代の武将・稲毛三郎重成の館跡だったとも伝わる古寺で、重成の墓といわれる五輪塔も現存する。境内の収蔵庫にまつられている木造聖観音立像と木造地藏菩薩立像は県重要文化財に指定されている。

アクセス：小田急線向ヶ丘遊園駅より 徒歩10分

場 所：枅形6-7-1

地図索引 I-7



江戸の職人わざが見られる



## 登戸稲荷社

登戸は職人の町として栄え、地元で取れる良質な土を利用した左官屋も多く、その腕の良さは八王子や埼玉方面にまで知れ渡っていた。登戸稲荷社には、江戸末期の漆喰彫刻（コテ絵）が現存し、左官の名工・伊豆の長八の高弟、江戸・芝の庄太郎の作と伝えられている。

アクセス：JR南武線・小田急線登戸駅より徒歩12分

場 所：登戸2297

地図索引 J-5



毎年9月に「菅の獅子舞」がある

## 薬師堂

鎌倉時代の武将・稲毛三郎重成は源頼朝の御家人となり、平家追討や奥州征伐で活躍し、領地は中原区以西から南多摩の一部まで及んだ。重成は北条政子の妹を妻とし、その妻の病没後、供養のために建立された重成山極楽寺の後身が薬師堂であると伝えられている。

アクセス：JR南武線稲田駅  
京王相模原線京王稲田堤駅より徒歩10分

場 所：菅北浦4-16-2

地図索引 D-4



緑豊かな長沢地区の神社



## 諏訪社

文治3年（1187）に稲毛三郎重成が創祀したとされる。拝殿前の木箱に護石がある。病氣平癒などのお護りとして持ち帰り、祈願成就したら石の数を倍にして祭礼の日には奉納するという習わしがある。毎年7月下旬には地元の町内会の盆踊りが開催される。

アクセス：小田急線生田駅より 徒歩31分 バスあり

場 所：長沢4-7-1

地図索引 E-10